

議会だより

題字：佐久川若菜（古堅南小学校6年生）

議員一般質問（18名）…………… 8
おっは一団体さん（介護短歌サークル）…………… 20

45号

2011年3月定例議会

読谷村東日本大震災地へ 1,000万円寄付…村議会全会一致で可決



ご協力に感謝
村民ひとり1人の思いを届けます。
(読谷村赤十字奉仕団)



被災地の様子(2011年5月撮影)



赤十字県支部へ分区長(村長)より目録贈呈

2011年(平成23年5月発行)

議案番号	件名	結果
議案第13号	平成23年度読谷村診療所特別会計予算	原案可決
議案第14号	平成23年度読谷村国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第15号	平成23年度読谷村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第16号	平成23年度読谷村下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第17号	平成23年度読谷村水道事業会計予算	原案可決
議案第18号	平成22年度読谷村一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議案第19号	（仮称）読谷村健康増進屋外施設土木工事（2期工事）請負契約について	可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦（山内悦子氏）につき意見を求めることについて	適任
同意第1号	教育委員会委員の任命（喜屋武洋子氏）について	同意
同意第2号	監査委員の選任（比嘉進氏）について	同意
平成22年陳情第2号	幼稚園教育の制度改善について	不採択
平成22年陳情第3号	平成23年度幼稚園就園奨励費補助金に関する陳情書	採択
意見書第1号	ケビン・メア米国務省日本部長の沖縄県民を愚弄した発言に対する意見書	採択
決議第1号	ケビン・メア米国務省日本部長の沖縄県民を愚弄した発言に対する抗議決議	採択
決議第2号	東日本大震災で被災された方々への支援を訴える決議	採択
決議第3号	読谷村における冠婚葬祭等の生活合理化宣言決議	採択
報告第2号	平成21年度読谷村教育委員会事務点検・評価の報告について	報告

第395回 臨時議会

議案番号	件名	結果
議案第1号	物品供給（読谷村環境美化機械（自走式木材破砕機）購入契約について	可決
議案第2号	物品供給（読谷村環境美化機械（油圧ショベル）購入契約について	可決

第396回 臨時議会

議案番号	件名	結果
議案第3号	平成22年度読谷村一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第4号	農作物等収去土地明渡等請求控訴事件に係る和解について	可決
議案第5号	平張りハウス灌水設備工事請負契約の変更について	可決
報告第1号	専決処分の報告（平張りハウス電気設備工事請負契約の変更）について	報告

第397回 定例会

議案番号	件名	結果
議案第6号	平成22年度読谷村一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第7号	平成22年度読谷村診療所特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第8号	平成22年度読谷村国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第9号	平成22年度読谷村老人保健特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第10号	平成22年度読谷村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第11号	平成22年度読谷村下水道事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第12号	平成23年度読谷村一般会計予算	原案可決

怒 ケビン・メア発言に 抗議!

ケビン・メア米国務省日本部長の沖縄県民を愚弄した発言に対する抗議決議

ケビン・メア米国務省日本部長が米大学生相手に行った講義で「沖縄県民はごまかしとゆすりの名人で怠惰」との発言報道は沖縄県民並びに日本国民の誇りと尊厳を傷つけるものであり、強い怒りが広がっている。

米軍統治下でさえ、これほど偏見に満ちた侮辱的な沖縄観は表明された事がない。また世界一危険な普天間飛行場についても「特別に危険ではない」などと発言している。

この事は昨年4月25日に読谷村で開催された県民大会で示された「普天間基地の閉鎖・撤去」の県民総意に挑戦する占領意識そのものの表れである。

戦後65年間、今なお過重な基地負担を強いられている沖縄県民を愚弄し、侮辱するメア米国務省日本部長の発言は断じて容認できない。

メア米国務省日本部長は在沖総領事時代も沖縄に対して差別的な発言を繰り返し反発を招いてきた。

外交の常識では、相手国を侮辱すれば決して両国の正常な関係は保てない。

よって読谷村議会は、メア米国務省日本部長による差別的で、沖縄を植民地扱いしている発言に対して厳重に抗議し、発言の撤回及び謝罪、そして解任を強く要求する。

以上、決議する。

平成23年3月9日
沖縄県読谷村議会

あて先

米国務長官 駐日米国大使 米国務省日本部長 在沖米国総領事

平成23年度 一般会計 11,239,746千円 他25
特別会計(5会計) 6,848,852千円

全議案可決

「読谷村の自律」に向け、村民ニーズや社会情勢に対応した予算編成!

本年度の主な事業（一般会計）

- 予防接種事業(ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチン等) **1億2,382万3千円**
- 健康増進屋外施設整備事業(陸上競技場) **2億6,402万5千円**
- こども医療費助成事業
通院を3歳児から小学就学前児まで、入院を小学校卒業児から中学校卒業児まで拡充 **6,743万7千円**
- こころの健康相談支援体制整備事業
うつ病対策としてふれあいサロンを開設 **220万6千円**
- アダンファーム支援事業 **500万円**
- 都市公園安全安心整備事業
園路、トイレのバリアフリー化等 **1億54万円**
- 大湾東地区土地区画整理事業 **1,725万1千円**
- 学習支援員配置事業
小学3年生の算数、中学1年生の数学への学習支援員の配置(校内5小学校2中学校) **1,293万6千円**

平成23年度 一般会計 (歳入) (千円)

主な項目	年度	23年	22年	差 額
総 額		11,239,746	10,450,804	788,942
村 税		2,936,558	2,845,071	91,487
財 産 収 入		549,796	593,551	6,245
繰 入 金		326,000	321,401	4,599
地方消費税交付金		221,932	214,287	7,645
地方交付税		2,177,844	2,120,844	57,000
国庫支出金		2,160,579	1,554,587	605,992
県 支 出 金		1,338,307	1,338,237	△49,930
村 債		575,100	506,500	68,600
そ の 他		953,630	1,006,326	△52,696

平成23年度 特別会計 (千円)

会 計	年度	23年度	22年度	差 額
診療所特別会計		222,681	231,946	△9,265
国民健康保険特別会計		5,054,321	5,208,504	△154,183
後期高齢者医療特別会計		307,280	317,007	△9,727
下水道事業特別会計		377,517	344,835	32,682
水道事業会計	収益的収入	885,298	875,586	9,712
	資本的収入	1,193	1,788	△595

一般質問 我が村政を問う

● 國吉 雅和

- 1 平成二十三年度施政方針に「自治基本条例」の制定に向けて取り組むとあるが、課題である行政区問題は「自治基本条例」の根幹に係る課題と考えるが村長の見解を伺う。
- 2 読谷補助飛行場跡地農作物等収去土地明渡等請求事件控訴審で二月二十五日に和解が成立したことについて。
- 3 本年八月に開催される第四回ワールド王修会空手道古武道世界大会読谷大会について。
- 4 特定健診受診について。
- 5 波平の安定型産廃処分場跡地調査専門班設置について。
- 6 会計管理者の立場から公金運用の現況を伺う。
- 7 住民税の徴収について。
- 8 生活保護世帯の高校進学実態について。
- 9 国家予算は成立したが、予算関連法案が成立しないときに村の予算にどのような箇所が影響が想定されるか。

● 仲宗根 盛良

- 1 嘉手納飛行場よりの爆音被害対策について。
- 2 職員定数条例の改正等について。
- 3 読谷村女性会議よりの「生活合理化の取り組み」の提言について。
- 4 伊良皆側の軍用地内の不法投棄についての対策と、伊良皆の上の川近くでモトクロス場として不法に使用しており、それらへの対処方法について伺いたい。
- 5 読谷補助飛行場用地の等価交換実績に伴う顕彰碑の建立について。

● 伊波 篤

- 1 平成二十二年度実施された楚辺地域周辺の水質調査について、内容と結果、それに対する村当局の見解と今後の計画を伺います。
- 2 自然と調和したむらづくりにおいて、良好な市街地の形成を図るため、用途地域の見直しについて取り組むとあるが、具体的な説明を求めます。
- 3 安全・快適・潤いのあるむらづくりにおいて、生活排水路整備について具体的な整備内容は、
- 4 自主財源の確保について、引き続き取り組んでいくとあるが、具体的に現状と課題、今後の強化策について説明を求めます。

● 長浜 宗則

- 1 学校のトイレの状況を問う。
- 2 最終処分場の休日の対応について。
- 3 村民センター地区の開発について。
- 4 行財政改革の推進から。
- 5 高齢者福祉から。

● 上地 榮

- 1 沖縄県市町村概要から本村の職員数を類似団体と比較すると五

● 大城 行治

- 1 活字離れと言われる昨今、児童生徒の読書の習慣や基本的な学力向上を考えた場合、学校の図書環境整備は重要と考えます。学校図書館について伺います。
- 2 村立図書館の基本計画について。
- 3 観光振興における道の駅「喜名番所」の役割について。
- 4 工事入札制度について。

● 比嘉 郁也

- 1 村道親志波平線を延長すべきことについて。
- 2 読谷中学校跡地に隣接する里道（東・西）を拡幅及び付け替えすべきです。
- 3 サッカー競技場のサブグラウンドを整備すべきと思うがどうか。

● 當間 良史

- 1 第二外国語の必要性について。
- 2 座喜味城周辺施設及び駐車場について。
- 3 国道バイパスについて。

● 津波古菊 江

- 1 男女共同参画（男性が家庭生活へ参画する事）について。
- 2 風バスの運用について。
- 3 村内観光案内版の設置について。
- 4 人材バンクの活用状況について。
- 5 学童について。

決議文

読谷村における冠婚葬祭等の生活合理化宣言決議

読谷村では、地域のつながりから、人間関係の交際が多く、生年祝いを始め結婚披露宴、告別式などの冠婚葬祭を含め、村民は多くの負担を感じ改善の必要性を訴えている。

平成3年に読谷村生活合理化推進協議会が設立され、各字と協力を展開し、ある一定の成果を収めてきたが、現状においてはさらなる改善をすべきと本村の女性会議からも提案されている。

このような状況を踏まえ、村民の経済的安定を図ることを重要な課題ととらえ、全村民が問題意識を持ち、無理、無駄、見栄を無くすことを決意し、読谷村議会では、冠婚葬祭等の生活合理化を推進することをここに宣言する。

記

- ・告別式の供花は自粛し、会葬御礼状・香典返しは廃止、香典料は1,000円以内にしましょう。
- ・七七忌・ミ一16日・年忌は近親者のみで営み、香典返しは廃止、香典料は1,000円以内にしましょう。
- ・冠婚は身近な方のみ招待し、記念品・引き出物は廃止しましょう。

平成23年3月29日 沖縄県読谷村議会

東日本大震災で被災された方々への支援を訴える決議

3月11日14時46分に発生した東日本大震災は、国内観測史上最大のマグニチュード9.0を記録し、地震と津波による被害は甚大なものとなっています。

本村議会は読谷村民を代表し、今回の地震と津波によって犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災地の方々に心からお見舞い申し上げます。

今回の超巨大な地震と津波、その後続く余震などに対して、いま、緊急に求められているのは、命の危険にさらされている方々、行方不明の方々の救助と捜索を行うこと、情報手段の早急な回復を図ること、原発事故に伴う被ばく災害や二次被害の危険を回避するため、事故の現状に関する情報の開示に全力をあげることです。救援の手が遅れて被害が増えることがないように迅速な対策が求められています。

そのために政府があらゆる対策を尽くすことと、被災地の方々の要望に応える緊急対策を含む復興事業への財政支援を強く求めるものです。

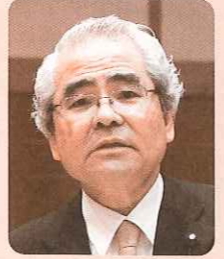
本村議会は、今回の地震、津波、原発事故に伴う被ばく災害で被害を受けた方々を救援するために、村民の先頭に立って全力で支援を行うことを決議します。

平成23年3月29日 沖縄県読谷村議会

あて先 内閣総理大臣

●上地利枝子
 1 村内道路の側溝の安全対策について。
 2 村内の認可外保育園への助成について。
 3 地域福祉計画について。
 4 アダプトファーム支援事業について。
 5 特定高齢者、一般高齢者の介護予防について。
●山内 政徳
 1 残波公園の遊歩道に外灯の設置はできないか。
 2 読谷補助飛行場跡地の農業生産の予定額は。
 3 読谷中学校跡地や小糸製作所跡地の利用の検討は。
 4 共販センター（十八番市）は、フアーマーケットもオーブンの予定であるが今後どう考えているか。
 5 学校給食への地産地消推進について、取り組みを伺う。
 6 嘉手納バイパスの予定は。
●照屋 清秀
 1 読谷道路・嘉手納バイパス事業の見直しについて。
 2 街区公園等の安心安全な空間としての活用は。
 3 墓地の在り方について、墓地整備基本計画に基づく公営墓地の整備並びに墓地区域の規制や誘導を検討すると平成二十三年度施政方針にあります。
●伊佐 眞武
 1 住宅リフォーム助成制度について。
 2 国道五十八号大湾交差点付近の交通渋滞について。
 3 村道伊良皆南線と国道五十八号との交差点について。
 4 村立歴史民俗資料館、美術館入口の右横にある儀間真常の石碑について。

●當山 勝吉
 1 激変緩和特別交付金について。
 2 トリイ通信施設内への施設移転について。
 3 村長の施政方針より。
●嘉手納 莉林春
 1 教育行政について。
 2 ゆんたんざ産業づくり（村長施政方針について）
 3 土木行政について。
●知花 徳栄
 1 石嶺村長就任満一年を超えたが、村政運営の感想及び今後の課題に向かう決意を伺う。
 2 新たな沖繩振興特別措置法に本村の意見・要望を提言することについてどうなっているか。
 3 平和を祈る歌「さとうきびの歌」歌碑建立について、平和行政の立場から村としても、村民としても整えるべきだと思うがどうか。
 4 民生委員の皆さんの活動状況等について伺う。
●城間 勇
 1 読谷補助飛行場跡地土地明渡請求訴訟について。
 2 トリイ通信施設の黙認耕作地へ、宜野湾市のキャンプ瑞慶覧、バクナー地区にある米陸軍第五十八通信大隊司令部の移転建設計画について。
 3 波平の安定型産業廃棄物最終処分場跡地について。
 4 牧原公民館建設について。



國吉 雅和

一、行政区問題について。
 質 施政方針で「自治基本条例」に取り組むとあるが、「行政区問題」は自治基本

答 陸上競技場は八月末完成。読中運動場は本年中完成。村道中央残波線・楚辺座喜味線・村民センター線は本年度一部供用開始。県営土地改良とかがんがい排水事業は本年度分の完成を目指す。
 質 として、残り十三名（約三万坪）は、和解調査を

四、特定健診について。
 質 被保険者数二〇〇名（字）以上で、三年間の受診率上位は、波平・長浜・座喜味・高志保で下位は、瀬名波・伊良皆・喜名・楚辺・渡慶次です。自治会加入受診率は三六％で未加入は二一％です。
五、波平産廃処分場

四日以内ですが、特に工事金は二週間以内の支払に努めている。運用の状況は、一般会計に十五億円、国保会計に八億円・下水道会計に七千万円の繰り替え運用です。（三月十六日現在）
七、住民税特別徴収

護課が主体になる。
九、国の予算関連法案が成立しないときの影響は。
答 子ども手当や地方交付税が増額できず、行政サービスの停止を余儀なくされるので、つなぎ法案が検討されている。議員 東日本大震災に対し、

般

条例の根幹に係る課題と考えるが見解を伺う。
答 村長 自治基本条例における自治の主人公は村民であり、村づくりの主体である行政区の課題整理は、自治基本条例の重要な課題と考える。
二、飛行場跡地土地明け渡し和解について。

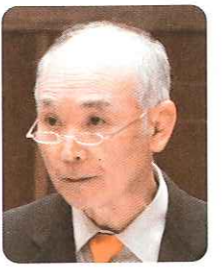
もとに任意の交渉を行い早目の明け渡しを求め。
三、第四回ワールド王修会空手道読谷大会。
答 八月二日〜二八日開催。海外十六ヶ国より総勢七〇〇名近くの参加の基に、むら咲むら国際研修センターで異文化交流や経済活性化を目的に催される。

跡地調査専門班設置
について。
答 旧読谷土地造成センター跡地に関して県が二回調査を行っており、必要な情報を収集しながら、対応と体制を整えたい。
六、会計管理者に伺う。
答 工事は四十日・物品は三十日・前払金は十

答 メリットは給与から差し引かれるので納め忘れがなく、一回当りの納付額が少なく、金融機関に出向く手間が省ける。
八、生活保護世帯の学習支援について。
答 生徒の学力・学習意欲の向上を図り、自立を支援するために県福祉援



国際空手道大会々場（むら咲むら内）



仲宗根盛良

騒音測定器の設置を検討する。
質 嘉手納飛行場からの爆音被害対策について伺いたい。
答 村として騒音の軽減を図るよう要請を重ねていく。
質 村独自の騒音測定器を設置できないか。
答 関係団体とも協議し、設置に向け検討したい。
質 村民の七三一名が原告となっている。村長の見解を伺いたい。
答 爆音の被害は、原告

だけの問題ではなく、多くの村民にとっても大きな課題であり、行政も連携したい。
事務の改善を行い、サービス向上に努める。
質 職員の定数管理の具体的な数値目標を伺う。
答 具体的検討にいたっており、数値目標は設定していない。
質 職員数が減少する中で、村民サービスを下下させない具体策を伺う。
答 事務の改善と事務分担を行いサービス向上に努める。
質 職員定数条例を現行にあわせ改正すべきでないか。
答 条例定数より四十一名

減少しているが、当面の行政体制について明確にできてなく、しばらくの間は改正しない。
村民の生活合理化に向け運動を推進する。
質 三年前の女性会議よりの「生活合理化の取り組み」の提言について
答 早い時期に関係団体と協議を行い、活動を再開したい。
質 休止状態にある「生活合理化推進協議会」の活用と実効性の方策を伺いたい。
答 協議会の定例化を図り、実践化に結びつけるようにしたい。
質 生活合理化に向けて

行政の決意を伺いたい。
答 議会の「生活合理化宣言決議」も活用し、協議会を活性化させ、村民運動を推進する。
軍用地内のモトクロス場使用の中止を関係当局へ要請行動する。
質 伊良皆東の軍用地内の不法投棄とモトクロス場使用への対応策は。
答 不法投棄防止看板の新規設置や関係機関への要請行動を行っていく。
等価交換実績に伴う顕彰碑を早目に建立する。
質 読谷補助飛行場用地の等価交換実績をどのように評価されているか。
答 国との等価交換によ

り用地取得が実現した事は、今後の村づくりに大きく寄与する事になる。
質 顕彰碑の建立計画はいつの予定か。
答 先陣の偉業に感謝の意を表し、村民センター地区内に早い時期の建立を目指します。

見解を伺いたい。
答 爆音の被害は、原告

だけの問題ではなく、多くの村民にとっても大きな課題であり、行政も連携したい。
事務の改善を行い、サービス向上に努める。
質 職員の定数管理の具体的な数値目標を伺う。
答 具体的検討にいたっており、数値目標は設定していない。
質 職員数が減少する中で、村民サービスを下下させない具体策を伺う。
答 事務の改善と事務分担を行いサービス向上に努める。
質 職員定数条例を現行にあわせ改正すべきでないか。
答 条例定数より四十一名

減少しているが、当面の行政体制について明確にできてなく、しばらくの間は改正しない。
村民の生活合理化に向け運動を推進する。
質 三年前の女性会議よりの「生活合理化の取り組み」の提言について
答 早い時期に関係団体と協議を行い、活動を再開したい。
質 休止状態にある「生活合理化推進協議会」の活用と実効性の方策を伺いたい。
答 協議会の定例化を図り、実践化に結びつけるようにしたい。
質 生活合理化に向けて

行政の決意を伺いたい。
答 議会の「生活合理化宣言決議」も活用し、協議会を活性化させ、村民運動を推進する。
軍用地内のモトクロス場使用の中止を関係当局へ要請行動する。
質 伊良皆東の軍用地内の不法投棄とモトクロス場使用への対応策は。
答 不法投棄防止看板の新規設置や関係機関への要請行動を行っていく。
等価交換実績に伴う顕彰碑を早目に建立する。
質 読谷補助飛行場用地の等価交換実績をどのように評価されているか。
答 国との等価交換によ



伊良皆 モトクロス場



伊波 篤

二十二年度実施された楚辺地域の水質調査の内容と結果、今後の計画は。

答 採水場所は処分場周辺、高土原井戸と民家の2カ所と役場南側の農業用水と楚辺集落内の民家の井戸合計4カ所。

処分場に近い井戸は他と比べて水質がやや悪い結果になった。処分場周辺民家の井戸二つは安定型処分場に挟まれる位置に

あり、近接していることから処分場の影響を受けていると考えられる。

再質 処分場周辺の二カ所の井戸の温度が三〇度を上回る高い温度になったことに對しての認識は。

答 近くで何らかの形で発酵していると認識している。近くには稼働中の処分場、あるいは処分場跡がある。いずれかが影響していると感じているが特定までは至っていない。

再質 検査の結果を村民がわかりやすいように広報よみたん等を活用してお知らせする必要がありますが



長浜 宗則

古堅小学校トイレ改修費六千万円計上 洋式化が低い小学校二四、六%。

答 財政状況等も勘案し検討する。読谷村の臨時、嘱託職員数が正規職員数を逆転 正規職員二三八名臨時・嘱託職員三〇九名、合計五四七名

・正規職員二四〇名・嘱託職員一三九名・臨時職員二〇七名 平成二十二年 正規職員二三八名・嘱託職員一五四名・臨時職員一五五名

平成二十一年・正規職員十億一〇五一万円・嘱託職員二億三三三三万円・臨時職員九三三九万円・合計十三億四一七五万円

村内の高齢者の一人暮らし九六二世帯。超高齢化時代を迎え安心して生活出来る環境の充実が望まれる。

答 地域における居住環境の保護、または業務の利便の増進を図るため、市街地の類型に応じた建築ルールを定めるもので

あり、対象地域、長浜、古堅、渡真知、都屋、楚辺の座喜味において住民説明会を開催した。住民へのさらなる周知を行い見直し手続を進めていく予定である。



整備が進んでいる配水溝(楚辺区内)

問

質

般

も達が増えている。その要因に和式が苦手では、中学校は2校とも新築改修ではほぼ充実に

問一 小中学校の和式と洋式の比率は。

答 小学校全体で二七六個の内、洋式六十八個で二四、六% 中学校全体で一八二個の内、洋式一三九個で七六、四%

問二 今後の改修予定は

二割を削減し二二一名との目標達成は可能か。

問一 正規職員、嘱託、臨時職員の過去三年の推移は。

平成二十年 正規職員二四二名・嘱託職員九十七名・臨時職員一七名 平成二十二年 正規職員二四〇名・嘱託職員一三九名・臨時職員二〇七名

平成十九年・正規職員十一億二二三万円・嘱託職員一億三二二二万円・臨時職員九七六四万円・合計十三億三二五〇万円

草木資源化施設での休日搬入が直接出来るようになりまし。

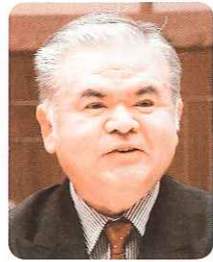
問一 休日に草木資源化施設への搬入はできないか。

答 平成二十三年三月一日より大型の木材破砕機や油圧シヤベルの導入により処理能力が高まり、元旦を除く毎日の搬入が可能となりました。

ビッグイベント誘致で経済効果を。

問一 ナイトマーケットを誘致して経済効果が期待できないか。

答 ナイトマーケットに特化した誘致の計画はない。



上地 榮

去る三月十一日に発生した東日本大震災は未曾有の大災害をもたらし、現段階で死亡、行方不明者が約一万余になつており

ます。お亡くなりになりました方々に心から哀悼の意を表します。また今なお、寒い中、苦しい生活を余儀なくされてお

ます被災者の皆様に心からお見舞いを申し上げ一般質問を致します。

職員の適正化計画につ

いては見直しの時期！

質一 平成二十一年三月版の県市町村概要から本村の職員数を類似団体と比較すると五十七人少ない。この数は行政改革の成果とも受けとれるが、実態としての職員の就労環境は大変厳しいものがあると思われる。そこで次の質問をする。

(一) 現在の職員数、(二) 休暇の取得状況は。

答 普通会計の職員数は正職員が二一六人、臨時職員が一五五人、嘱託職員が一五四人となつている。又、休暇等は、一人当り年休が十二、六日、病休が一、七日、夏季休暇が三、四日となつている。

再質 正規職員より非正規職員が多く、休みも取りにくい状況にあるが、どう考えるか。

答 休みにくいところについては認識しているが、健康管理に留意して休めるようにしている。

学童クラブや児童館については関係課と検討し、ニーズ調査をしていく。

質二 南学童クラブの事業内容と児童館の建設についてどうなつているか。

答 南学童クラブは児童数が三十五人で、月曜日から土曜日までの正午から午後六時まで、夏休みや冬休みなどの長期休み中は午前八時から午後六

時まで行っている。児童館については、行動計画の中では位置づけてない。

老人福祉センター(セーラ苑)の整備について。

質三 当該施設は平成二十一年度において、年間一三四月平均十一件の告別式が執り行われているが、特に冬場においては北風が厳しく、寒風及び雨対策の措置がとれないか。

答 風対策について、検討を行っているが結論は出てない。当面は葬儀を行う側の配慮で実現可能なものについて協議し、働きかけたい。

基本健診費用の無料化と交付金制度について



南学童の子ども達



山城 正輝

村民住宅リフォームへの助成を検討!

山城正輝 村民が住宅をリフォーム(改造)する時に、村内業者を利用することを条件にして、助成金を支給し、村内経済を活性化してはどうですか。

石嶺傳實村長 近隣市町村の動向も見ながら検討させて頂きたい。
私立保育園に通う子供達へも、全面的に支援していく!

山城 私立に通う子供達の保育料は、月にいくら高いですか。待機児が解消されるまでは、北谷町や中城村のように私立の子供達に補助金を支給すべきではありませんか。

山内勝美課長 差額は七、〇〇〇円になります。

池原栄順副村長 今回も認可外の保育園にも四〇〇万円ほど支援していく。

座喜味区四班里道の洪水対策は、平成二十三年度に予定!

山城 平成十六年に質問した時には、検討するということでした。今回の申し入れに対して、現地調査などを行ったという

ことだが、取り組みはどうなっていますか。
新城直喜課長 雨水排水調査委託事務を行っており、平成二十三年度内で工事を行う予定です。

新村立図書館は、情報館的機能を持った施設を想定!

山城 図書館建設に当たっては、村史編集室、村立公文書館なども考慮して創るべきではありませんか。

玉城秀友課長 村史編集室は、老朽化が著しく、改築が必要。貴重な歴史資料の活用なども考慮して、公文書館も含めた情報館的機能を持った施設を想定している。建設場

所については、今後検討。ラジオ「FMよみたん」の難聴解消のため、会社と意見交換へ!

山城 「FMよみたん」の最大の課題は、聞こえない地域を解消することであり、そのために村が助成すべきだと考えます。どうですか。

石嶺傳實村長 地域コミュニティ放送は、行政手段としても貴重であり、協議していきたい。

行政区改善の取り組みは、勉強会から今年度は、地域へ入っていく!
山城 行政区改善は平成二十五年年度にスタートする予定だがどのように進

んでいきますか。
村民所得の向上は、第一次、二次産業をリディング産業と結びつけて、底上げする。

山城 村の所得構造は、生産と所得のかい離率が一〇七、五%と突出しているが、与那覇操課長 ベットタウンの要素を有している。

部国道事務所が主体的には管理している。
再質 管理運営を指定管理者にまかせる考えはないか。

答 二、三年後をめどに内部で検討をしている収益事業が可能かどうかも含めて、観光協会や地域と話し合いながら進めて

いきたい。
工事入札制度について
質 指名競争入札を行っているが指名基準は策定公表しているか。

答 読谷村委託業者建設工事入札工事参加資格審査及び業者選定等に関する要綱、第五条の規定を策定している。又、読谷



座喜味区4班里道

村例規集により公表している。
再質 指名参加資格をもった村内業者の指名状況は。

答 可能な限り地元でできるものは地元という工夫、努力はしていきたい。



喜名番所

もっと喜名番所のピーアールを!

問



大城 行治

図書館の充実こそ児童生徒の学力向上と地域住民の生涯学習を推進する大きな役割がある。

乗図書によるもので二十三年度には充足率は100%を越える。

再質 地方交付税で措置されている図書購入費はすべて図書費として計上しているのか。

答 地方交付税に組み込まれた図書費は各学校に図書費として計上している。

質 本村の学校図書館は学校図書館図書標準を達成しているのか? 又、蔵書冊数は。

答 一校を除き各校とも学校図書館図書標準に達している。蔵書冊数も文化省が示した標準を満たしている。一校についてもシステム導入による廃

質 村立図書館の基本構想について伺う。

答 図書館・資料館、もしくは公文書館も含めた形の情報館という位置づけである。次年度の基本計画の中で新しい図書館の場所も含めて具体化していきたい。

再質 現在の村立図書館の大きな収入源となつて

います。
質一 本村の外国人観光客数及び国別の割合は。

答 平成二十一年度の村内大型ホテルを調査したところ、およそ三、〇〇〇人で、その内アメリカ合衆国八〇〇人、中国四五〇人、台湾三〇〇人程の利用者が居る。

質二 本村では、およそ三千人との事ですが、二十八万四、七〇〇人が来県している中、一パーセントの三千人というのは少ないのではと思う。県の発表では、台湾十一万九二〇〇人(全体の四十一、九%)、香港四万六、五〇

〇人(十六%)、中国本土二万四、四〇〇人(八、六%)次いで韓国一万五、三〇〇人(五、三%)アメリカ合衆国九、六〇〇人(三、三%)となつていて、本村の数字はちょっと少ないのでは。

質三 第二外国語の必要性は。

答 県ではコンベンションビュロー内に外国人受け入れアドバイザー派遣等があり、第一外国語の英語での整備が優先される。

般



當間 良史

三月十一日に起きた東日本大震災によって犠牲になられた方々に深い哀悼の意を表するとともに、今も避難生活を強いられている方々にエールを送りたいと思います。

昨年沖縄を訪れた外国人観光客数は前年より五万四千人増の約二十八万五千人で、その七割以上が、台湾、香港、中国、シンガポール等のアジア圏の人であり、観光業におけ

アメリカ人の観光客はほとんど見ない、多くはキャンプ等で韓国の野球チームや、香港や中国からウエディングで来られている。本村ではどのような受け入れ態勢をとっているか。

答 本村においては特に語学の講習会等もつていないが、観光業界としても、商工観光課としてもその必要性は認めている。

質五 村内にアジア圏の貨幣の両替施設の充実を計っては。

答 民間の両替所が、読谷村に誘致出来る話も

誘致出来る話も



台湾の空港

あれば当然率先していきたい。
質六 今回の大震災により、観光業界において今までに無かったほどの影響を受けると思われる中、村長の考えをお聞かせください。

答 今後、香港、台湾、韓国観光交流というのは今後も重要なポイントになつていくと思つています。



津波古菊江

質一 男女共同参画(男性が家庭生活へ参画する事)について、共働き家庭や定年後の夫婦二人家庭の増加により男性の参画が大事だと思いますが、その事に対しての取り組みや支援はどの様にお考えですか、伺います。

答 男女共同参画の実現には男女が性別に関係なく人権を尊重し、支え合い、生活のあらゆる面で男女が自立でき、自立意識の確立が重要で、各部

組織とも連携を取りながら家事、育児、介護を家庭生活への参画に取り組んでいる。

いるが男性の参加が少ない。然し継続的に事業を続けていく事と家庭での子供の教育も大切と思う。

再質 平成十八年度生活基本調査で総務省統計局調査で沖縄県内の一日の平均家事労働時間は女性が三時間五十二分男性が三十九分と六倍の家事負担となり出産後も仕事を続けたい女性が安心して子供を産める環境を作る為に家事、育児、介護等の家庭責任を共に担う事が重要な課題だと思いますがいかがですか。

答 男女共同参画に関して十年位前から法律も制定されて取り組みもして

質二 鳳バスの運用について、平成二十二年九月の運行路線と運行時刻の見直しによって利用状況はどの様に推移しているか。

答 平成二十一年と比較して二、二七三人増加、月平均三七九人増で平成二十二年乗車人数が一九、八〇〇人前後で二十一年比較で一、七〇〇人増の見込み。

再質 利用者から時間がかかりすぎという事で調べた結果時間帯で二時間十七分〜三時間三十分も

かかっているが時間配分は海岸ルートで遅くなっているが、平成二十三年度は関係者と議論していく。

質三 村内観光案内板設置について、読谷村南玄関県道十六号線と村道水釜大木線の比謝川大橋通りへの村内観光案内板の設置の必要性について伺う。

鳳バスって便利なの？



免措置は検討していない。

質五 民営学童への家賃の助成や固定資産税等の軽減の優遇措置は出来ませんか。

答 家賃の助成は検討していない。固定資産税の軽減の優遇措置は民営学童の場合現行の地方税法、村税条例に基づく非課税減免は該当しないので適用なし。

問



上地利枝子

問 村内道路の側溝排水路の安全対策は、危険性の高い箇所から安全対策に取り組みたいと考えています。

答 農道整備事業ではオープン排水路、側溝が標準ですが、大型の排水路側溝で危険性の高い箇所を調査し、予算の範囲内

において安全対策に取り組みたいと考えています。

問 認可外保育園への助成について

答 子育てに関して村としてもちろんとした対応をしていきたい。

の新すこやか保育事業の保育料兄弟補助が出来るか

問 固定資産税減免について

の配置を予定。

問 福祉区と福祉委員会の設置について

コミュニティソーシャルワーカーの配置については何年度から何名の予定なのか

答 平成二十三年度一人、平成二十七年までにはあと一人配置していきたいと考えており、両中学校区に配置を予定しています。

般

り組みたい。

問 特に土地改良区内の側溝にふたや柵などが取り付けられていない箇所

的に助成できないか

答 今回は平成二十三年度のみの実施予定であります。

いては

問 地域福祉計画の主な重要項目は

方も含めて一緒に福祉活動が推進できないかと考えております。福祉委員会については基本的には字単位に区長はじめ役員



安全対策が必要では？(波平大当農道地域)



山内 政徳

一 残波公園の遊歩道に外灯の設置はできないか

答 そこに外灯をつけるというのではなく、我々としても自然環境を守るといふものを重点的に提言を受けて整備していますので多くの村民の意見を総合的に聞いて検討する必要があります。たろうというふうには考えています。

二 読谷補助飛行場跡地農業生産の予定額は

答 現段階で第二期工事を完了まで入れて八億円の生産額を想定。

三 読谷中学校跡地や小糸製作所跡地の利用の検討はどうか

答 この土地につきましては大型事業の対応財源の確保という観点から処分を進め地域経済の活性化を福祉向上のため民間に有効活用が必要に感じ

り払いや賃貸借を進めていきます。小糸製作所跡地につきましては土地利用の御相談はこれまでいろいろありましたが実現にはいたっておりません。

四 共販センター(十八番市)はフアーマーズマーケットもオープンする予定であるが今後はどう考えるか

答 今後については指定管理者であります十八番市が主体となり、施設活用を図り地域活性化を目指す。

五 学校給食への地産地消推進について取り組みを伺う

答 フアーマーズマーケットを中心に学校給食、村内福祉施設と各家庭にも地産地消を推進するということになってまいります。フアーマーズマーケットに出荷登録をされている方々についても今後は作物の栽培講習等を通して生産量の増加を図られるようにJAと提携をして取り組んでまいりますので今後生産物の搬入については当然上がるものと期待をしています。

六 嘉手納バイパスの予定はどうか

答 これは計画道路でありますので早期着工、完成に向けて西海岸道路整備促進期成会で隣接の市町村で結成している組織であります。それに基づいて国、総合事務局に強力に働きかけてまいります。



夜になると真っ暗になる残波公園の遊歩道



照屋 清秀

一 読谷道路・嘉手納バイパス事業の見通しは

(a)平成18年11月に議会に示されたスケジュールと今後の進捗状況は

答 読谷道路用地進捗率92%。事業進捗率23%。平成23年予算で大木地区の調査促進、大木く古堅間の用地買収の促進。村として読谷道路の早期整備要請。

(b) 中部広域市町村事務

組合での議論は
答 平成20年3月に、主要な施設整備として、沖縄西海岸道路を10年以内で主要事業として位置付けられている。

二 街区公園等の安心安全な空間としての利活用は

(a)遊具等の管理責任の所在及び責任の割合は

答 都計法に基づく都市公園が18カ所の内、総合公園2カ所、地区公園

2カ所、街区公園14カ所。維持管理は設置者の村。一般的な維持管理(草刈り、清掃管理は字に協力頂いている)。

再質 一般的維持管理の補助金等もあるか
答 補助金等がある。樹木の伐採等は村が担っている。トイレの消耗品は各字負担。

(b)砂場等の維持管理の中で犬や猫の糞尿が見られるか

答 看板の設置やF.M読谷等による広報を行う等対策を行っている。砂場については現況を踏まえ定期的に砂の入れ替え等行っている。

再質 砂場の砂は何年越しの入れ替え
答 特に決めていないが予算の範囲内で行っている。

(c)公園内のトイレの位置や管理の面でのあり方について

答 位置については当時の公園利用、関係施設との関連により現在の位置になる。浄化槽や換気設備等村が管理。

再質 トイレ入口の扉が施錠された所が多く見られるか
答 管理の面で苦慮している。



公園で遊ぶ子ども達

三 平成19年度墓地整備基本計画が策定、平成23年度予算での改定作業が入った経緯と見直しは

答 親志・砂原に火葬場と公営墓地の土地利用基本計画策定中。県から墓地の認可等権限委譲予定。

三 伊良皆南線と国道五十八号交差点について

再質 村道伊良皆南線の機能をより高めるためにも前倒しできないか。
答 国道五十八号分離帯部分の改良工事開始予定は平成二十六年頃を予定。

四 歴史民族資料館近くの儀間真常石碑について

質 歴史的価値の面でも産業振興の意識啓発を図るためにも石碑を見えやすい様に工夫すべきではないでしょうか。
答 現在、石碑はサター一車の傍らに横たわる状態で屋外展示を行っている。展示の工夫を検討したいと考えます。

答 管理権者の国道事務所、公安委員会と計画協議、施行協議がある。また沿線の方々への理解等々については協議していただきたい旨言われている。



横たわる儀間真常の石碑

般

質

問



当山 勝吉

議席5番當山勝吉でございます。その前に、今回東日本大震災で被害を受けました方々に哀悼の意を表し、心よりお見舞い申し上げます。では、一般質問に入ります。

質 激変緩和特別交付金について伺います。

①、目的、②、期限、③、積算基準について伺います。

答 ①、目的は、読谷村の行政改革の取り組みの

を改修する際、国の交付金を財源として、自治体が改修費用の一部を助成する制度です。全国ではすでに一八〇以上の自治体で実施され、経済効果が高い事も実証されています。読谷村でもこの制度を調査・検討してはどうでしょうか。

二 国道五十八号大湾交差点付近の交通渋滞について

質 ①、古堅方面からの渋滞は解消策として旧国道へ進入できる様に改良すべきではないでしょうか。②、沖縄市方面から

中で、補助金等に伴う、納税奨励規定の廃止により、各部落の運営の安定と均衡を確保するため、行うものであります。

②、期限は平成26年3月末までであります。③、積算基準は、納税報奨金と奨励加算金の過去3カ年の交付実績を勘案し、行政区加入人口割合の計数で積算しております。

質 将来、激変緩和特別交付金に変わる対策について伺う

答 平成25年度より、地域自治制度、新たな行政事務委託制度がスタートし、地域振興補助金制

なり現在の形状となっております。②、現在の道路幅員では道路構造令の規定上、片側二車線はできない。大湾東地区内の幹線道路が完成すればある程度の渋滞が緩和される。(提案) 抜本的には国道嘉手納バイパスの開通。牧原線と嘉手納町を結ぶ虎

度の中で納税奨励金相当額を地域固有の財源と位置づけていきたい。

再質 平成25年度以降の新たな行政事務委託制度とは

答 これまでの行政区を23自治会という位置づけをした。トリー通信施設内への施設移転について

①、普天間基地より施設移転が計画されている。当局の見解は、

再質 トリー通信施設内への施設移転について

答 ヨミタン大学では、人材の育成、協働の担い手の育成、村民のネットワークづくりの場として設置する予定、講座として、(仮称)農学部、熟年体育学部を立ち上げていきたいと思います。

②、移転施設の規模及び内容は

答 コンピューター管理と修理施設で建築面積で124㎡であります。

再質 村長の施政方針より(仮称)ヨミタン大学の設置に向けた取り組みについて、ヨミタン大学での村づくり思案を伺います。

答 ヨミタン大学では、人材の育成、協働の担い手の育成、村民のネットワークづくりの場として設置する予定、講座として、(仮称)農学部、熟年体育学部を立ち上げていきたいと思います。



トリー通信への通信司令部移転計画先

ツク家族大会が平成24年1月26日、27日に沖縄県読谷村残波ロイヤルホテルで開催されることに決定致しました。読谷大会開催に向けてご協力をいただきました。石嶺村長はじめ所管の部長はじめ課長に対してお礼を申し上げ一般質問を終わります。



嘉手苺林春

東日本大震災で被災された方々に対し、ただただお見舞いを申し上げます。今度の震災を目の当たりにして読谷村も今一度、防災体制、危機管理体制を見直す必要があると思えます。

一、教育行政について
質 優秀なる学徒で経済的理由によって就学困難なる者に対して

現下の社会情勢にかんがみ、入学金貸与にまで拡充すべきと考えるが、当局の考えは！
答 嘉手苺議員からは平成二十一年九月の定例会でも同様な質問をいただいた。その時の答弁はかなり無理があると答弁したが、昨今の経済状況、育英会の資金状況等も踏まえ、前向きに検討していきたい。六月の理事会に諮っていきたい。

二、喜名観音堂を村文化財指定として改修すべきである

答 どこが改修するといふ事は即答できない。みんな議論していったらいいと思う。建築学的な価値もある。みんなで勉強をして頂きたい。読谷村の文化財づくりのテーマとして非常にいい課題にもなっている。ソフト、ハード面から検討させて頂きたい。

三、地域で生産される農作物、加工品が学校給食で活用されるよう地産地消流通システムの充

活力ある村づくりのため、課題解決に向け役員職員と共に誠心誠意取り組んで参ります。

二 新たな沖縄振興特別措置法に本村の意見、要望や提言する事についてどのようになっているか

ぶ道路、西海岸道の整備、返還跡地促進、地場産業の振興及び人材育成等、他にも数多く県へ提言している。

四 民生委員の皆さんの活動状況等について伺う

四 専門部を置き定期的な情報交換が行われています。更に地域や村の諸行事等にも参加の協力を頂き、地域福祉の先頭に立つて活動して頂いております。

四、土木行政について



喜名観音堂

実に努める施策について
質 献立するほうも生産する方は安心して、その作業に入れるような体制をつくるためには中長期的な計画を立てて示すべきではないか
答 地産地消連絡会の中で具体的な数値目標を定めていけるような方法を今後も取り組んでいきたい。

なっているか
答 各集落から要請多い。緊急性、地区における整備状況、地権者など関係者の同意等を総合的に判断して整備を進めている。※村民からの要請について、積極的に対応して貰いたい。



知花 徳栄

一、石嶺村長就任満一年を超えたが、村政運営の感想及び今後の課題に向う決意

を伺う

答 多くの村民の皆様のご協力を賜り心から感謝申し上げます。村政運営でも様々な課題が山積みしておりますが、本村の最大の懸案事項の読谷飛行場跡地利用の取り組みも関係者の協力を得ながら着々と進めて参りました。

答 特別措置法に関連した本村における事例は数多くの高率補助事業と、又、「振興計画」において読谷飛行場跡地利用推進が明記された事が返還に至る大きな力となったと思う。新たな振興法に対する村の意見、要望として沖縄北ICと村を結

答 特別措置法に関連した本村における事例は数多くの高率補助事業と、又、「振興計画」において読谷飛行場跡地利用推進が明記された事が返還に至る大きな力となったと思う。新たな振興法に対する村の意見、要望として沖縄北ICと村を結

しても、村民としても整えるべきだと思いがどうか

答 歌碑建立に向け、建設予定地や、建設資金の確保等の問題はあるが、建立を機会に大戦を忘れることなく、沖縄戦を語り継ぎ、改めて平和について考える機会を創り、



城間 勇

一 読谷補助飛行場跡地土地明渡請求訴訟について

質 依然、特定されているだけで十三人が村の土地明渡要求に対して耕作を続けておりますが、その対応策は。

答 控訴審での和解調書を基に任意の交渉を行い、事業の進捗に合わせて早めの土地明渡を求めてまいります。

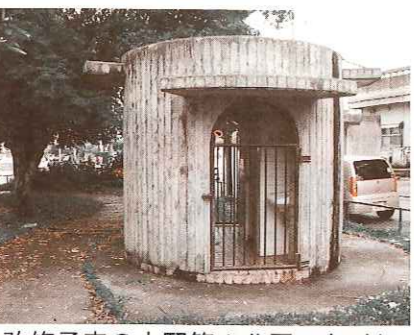
二 トリイ通信施設の黙認耕作地へ、宜野湾市のキャンブ瑞慶覧、バクナー地区にある米陸軍第五十八通信大隊司令部の移転建設計画について

答 楚辺、大木の区長、国米軍と調整を行っている所、同様な事業が出た場合は、事前に村へ連絡することにも基地機能の強化にならない様関係機関へ申し入れを行っております。施設規模の縮小につきましても、防衛局や米軍へ申し入れております。

三 波平の安定型産業廃棄物最終処分場跡地について

四 牧原公民館建設について

五 都市公園安全安心整備事業について



改修予定の古堅第1公園のトイレ



平和を祈る「さとうきび畑」の歌

対象。泊城公園につきましては海岸沿いということもあって建物の塩害が顕著に見られ、早急な改善が必要。トイレやあずま屋など、コンクリートの劣化が著しく、その改修と近隣の古堅第一、古堅第二公園、大湾公園を先行して整備する予定。

般

質

問

オツハー団体さん 39

介護短歌サークル



平成二十年三月から毎月第三木曜日、午前十時～十二時迄、読谷村総合福祉センターで「介護短歌サークル」が開催されている。講師は「しきなみ短歌会」短歌講師の新城初枝氏。



きっかけは介護ゆんたく会の新年会に新城さんが招かれ介護短歌の勉強会をした所、会員の要望でサークル化した。その中で娘さんの介護をしている津波ヒロ子さんが沖縄タイムスに投稿すると当社から取材が来て昨年六月「介護短歌で心の交流」の見出しで大きく掲載された。その反響が大きくNHK総合沖縄で夕方六時半放送の「ハイサイ」のニュース番組で放映、次に昨年九月二十日敬老の日NHK総合の全国放送でも放映された。村単位で交流を深めながら継続して活動しているのは全国でも当講座だけで全国に広めて欲しいと今度は十月にNHK「福祉ネットワーク」でも放映、更に朝日新聞から取材に来て今年一月八日付で「人生デザイン、寄り添う思い、三十一文字に」と題して掲載された。

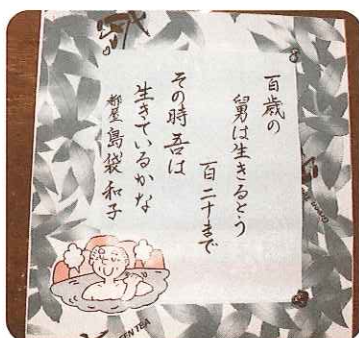
このサークルの特徴は、取材したタイムスの記者とNHKの方が口を揃えて「明るさ」と言った。つらい気持ちを歌に詠むと次第に心が解放されて明るい歌に変わっていく。

- ・百歳の姑はアイドルらし笑顔ふりまきカチャーシー踊る (上地洋子)
- ・デイサービスに行きたくないと 倒れたる母の演技日々上達す (平安山広美)

テレビの反響で今や当サークルは村外の方も加わった。

もう一つの特徴は詠んだ歌を色紙にまとめ歌集に仕上げ皆に喜ばれている。介護者のみならず子供の誕生日、結婚記念日に、親の生年祝いに歌集を贈る。又、自分史作りと幅広く取り組んでいる。

喜びも苦しみも三線と琉歌で苛酷な歴史を明るく乗り越えた沖縄人は誰でも歌心がある。皆さんの参加を心よりお待ちしております。



NHKから取材を受ける

- 開催日：毎月第三木曜日
- 時間：午前十時～十二時
- 場所：読谷村総合福祉センター (団体室)

6月議会は6月14日からの予定です。